

広報文芸

自由律俳句

おくさの会編集室選

さそわれて古民家ランチ秋の日に

宝谷 長尾 智恵

もう一度収穫できそうな二番穂の黄金色

茶屋 藤原 寿郎

異常な程の残暑やと終わりみえて

神戸上 柴田 篤子

次々と生るゴーヤのカーテン引き際

生山 渡邊 圭子

新米のおむすびをカバンに巡る紅葉の里

茶屋 木山 輝子

朝の畑一人で見ているまっ赤な日の出

茶屋 長谷川由美子

猛暑日だった嘘のような木屋匂う秋の空

茶屋 小林 道子

短歌

秋月に光ただようクモの糸 役目終えたか虫と戯る

金はあるなぜか心は落ちて着かず 師走の風も冷たく吹きぬ

昨今の暮らしのパターン振り返る 三年連記の行動記録

木枯しに落葉の舞い散る山路を 足下に踏みてノルディックウォーク

それなりに老いが増したる同窓会 久方ぶりの顔がちらほら

呼び合いて移動するらし撮り鉄の こだまが叫ぶ早く早く

広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌・川柳をご紹介します。

俳句

駄句駄句会編集室

人集う銀杏落葉に子の笑顔

萩原 岡本 健三

山風にほどよく揺れる蕎麦の花

宮内 木村萬佐子

柿挽ぐや子等は故郷遠くあり

宮内 田邊登志美

木漏れ日はびこるばかり水引花

宮内 船越 裕子

競い咲くサルビアの赤秋深む

矢戸 和田 淑子

敬老日心づくしの手料理に

神戸上 笹間 玲子

雨あがりダム湖と虹と聖滝

花口 田邊 正人

高い空ひとすじの雲曼殊沙華

下石見 矢田貝 元

寒波来て能登の人達思いはせ

花口 新田 祐士

松葉ガニご祝儀相場唯食べる

花口 新田 祐士

湯河 山田 司郎

下石見 浅川 三郎

下石見 浅川 三郎

上石見 福田 輝之

上石見 福田 輝之

下石見 佐伯みず



「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

12月の日程

1日(日)・15日(日)14時〜15時30分
場所…文化センター第3会議室

【問合せ】

石田由香里(08030529933)
浅野 博美(09097341887)

「餅」



右手でお餅をつかんだようにして「びよーん」とお餅を伸ばすように手を前に出す

「ケーキ」



左手のひらを上に向け右手は指文字の「け」を作り上から体に平行に左手のひらにおろす



同様に、右手を上から垂直に左手のひらにおろす(ケーキを切る様子)

「手話表現には、色々な表現方法があります。」